



かけはし



令和7年度
8月号

発行責任者 花井恵美

<http://higashisho.fuchu-town.ed.jp> (府中東小学校ホームページ)

1学期間、ありがとうございました

気が付けば、もう1学期終了！あっという間の4か月間でした。しかし、1学期を振り返ってみると、いろいろな経験をくぐりながら大きく成長した子ども達の姿がそこにあり、4ヶ月という時の重みを実感しています。

梅雨が明けてからは、異常なまでの暑さとの戦いとなりましたが、保護者の皆様や地域の方々のご協力のおかげで、暑い中での登下校も無事、乗り切ることができました。ご配慮いただき、ありがとうございました。

1学期間、絶えずご理解・ご協力を賜りまして、心から感謝いたします。ありがとうございました！！

1学期終業式

心配していた暑さも、ありがたいことに終業式の朝だけは暑さが落ち着いたおかげで、体育館に一同が介して、1学期終業式を行いました。

1学期の頑張りをみんなで再確認したり、学校のため・みんなのために惜しみなく働いてくれた素晴らしいリーダーである6年生にみんなで「ありがとう」の感謝を伝えたりし、さらなる2学期の成長を願いました。

2学期の始業式、またこうしてみんな元気に集まることを約束して、1学期を締めくくりました。



【2年生児童による、児童代表の言葉】

一学期をふり振り返り頑張ったことを話してくれました。

○漢字を覚えるために、努力したこと

○黒板係として、みんなのために働いて嬉しかったこと

最後に、これからも努力を重ねること、自分の仕事を最後までやりきることの決意を力強く語ってくれました。

吉崎先生、ありがとうございました！！

約3年にわたり養護教諭を務めてくださった吉崎 美樹先生が、この1学期をもって本校での任務を終了されました。

「先生がいてくださったから、苦しい時期を乗り越えて今があります。」

そんな子ども達の言葉もありました。「また先生と出会った時に、胸を張って会えるように僕たち東っ子は頑張ります！」とお別れの寂しさを感じとこれからの思いに変えて児童代表の6年生が伝えました。

日々子ども達に寄り添いながら、体のこと、心のこと、日々のけがや体調の変化の対応や感染症、熱中症対策などなど、1日も欠かすことなく府中東小学校全員の安心、安全を守り続けてくださった吉崎先生、ありがとうございました。



折り鶴集会～平和の願いを、一羽の鶴に込めて～

6月9日（水）の朝会は、「折り鶴集会」でした。

スマイルグループ（縦割りグループ）毎に教室に分かれ、高学年が低学年に鶴の折り方を説明しながら折り鶴を折っていきます。まずは、各クラスをMEETでつなぎ、児童会執行部の「初めの言葉」でスタートしました。



折り鶴集会、はじめの言葉～児童会執行部～

今年は、広島に原子爆弾が落とされてから80年という節目の年です。折り鶴集会の準備をしながら、ぼくたちは、今こうして家族と一緒に過ごしたり、友達と遊んだり、学校で学んだりできる毎日が、どれほど大切でありがたいことを改めて考えました。

原子爆弾によって、たくさんの命が奪われ、家族やふるさとを失った人たちがたくさんいました。苦しみや悲しみの中で、それでも平和を願って生きてきた人たちの思いを、ぼくたちはこれからも伝えていかなければならないと思います。

戦争のない世界をつくるために今のぼくたちにできることというのは、小さなことかもしれませんが、人の気持ちを思いやることや、命の大切さを学ぶこと、争いをしないことも、平和につながる大事な一歩だと思います。

今日は、ぼくたち東っ子ができることとして、みんなで平和を願いながら鶴を折りたいと思います。折り鶴には、長寿、病気の回復、平和への祈りなど、様々な願いが込められています。みんなで、しっかり気持ちを込めておきましょう。



願いを込めてみんなで折った鶴は全て、8月6日に行われる「府中町原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式典」に参列する執行部の児童が持参します。子ども達が生きる未来が、どうか平和でありますように。

地域の方々に見守られ***

7月17日（木）、1学期最後の挨拶ロード。地域の方も3名ご参加くださいました。また、毎朝、変わらぬ笑顔で「行ってらっしゃい！」と声をかけてくださる見守りの方々、地域の方々。登下校時の安全を見守りながら、学校へ向かう子どもたちの心も後押ししてくださっています。子どもたちは、まさに、いろいろな方々に見守られ、支えられながら育っています。何ともありがたいことです。

どんな暑い日も、子ども達の安全を見守りながら笑顔を届けてくださった見守りの皆様、地域の皆様、今学期も、ありがとうございました。



1学期最後のあいさつロードは、
今学期最長でした！

サッカーボールを寄贈していただきました！

7月14日（月）、「安芸からJへ！」をスローガンに、揚倉山をホームグラウンドとして活躍しておられるヴァリアモーレ安芸の選手の方々とスポンサーの㈱東和エンジ様がご来校くださり、サッカーボールを寄贈してくださいました。6年生執行部の児童が代表で受け取り、感謝の言葉を伝えました。
大切に使用させていただきます！！

地元サッカークラブ「ヴァリアモーレ安芸」
の皆さんのご活躍、応援しています！！



令和7年度 学校評価について

学校評価は、子ども達の成長につながるより良い教育活動が展開できるよう、教育活動の充実を図ることを目的として実施しています。目標に向けて、保護者の皆様や地域の方々のご協力を得ながら、確かな歩みを続けてまいりたいと思っています。この表に沿って、学校の取り組みを自己評価します。

客観的な評価のために年2回アンケートを実施いたします。ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

（ただ今、第1回目のアンケートを実施していただいているところです。ご協力ありがとうございます。）

学校教育目標

「たくましい 東っ子の 育成」

様々な人々と協働し、失敗を恐れず果敢に挑戦し続け、新たな価値を創造することのできる児童を育成します

中期(3年間)経営目標	短期(今年度)経営目標	目標達成のための方策	評価指標	目標値(%)
a 確かな学力	1 自ら学ぶ (教務部)	「東っ子プリント」、ドリルタイムの取組を生かし、基礎的・基本的な学習内容の定着を図る。探究的な学習を支える話し合い活動が、建設的なものになるように、話し合いの視点を示す。さらに、家庭学習においても主体的な学びを定着させる。	単元末テスト(国語科・算数科)における、80点以上の児童の割合	80%
			児童アンケート「相手の意見を受け入れ、合意形成の手段を用いながらより良い考え・方法を見つけたい。」において肯定的に回答する児童の割合	80%
b 豊かな心	2 自らかかわる (生徒指導部)	挨拶、掃除、学習の場面において、「〇〇名人認定」やバッジによる肯定的評価を行う。	児童アンケート「自分のよさは、周りの人から認められています」において肯定的に回答する児童の割合	80%
		学級活動・係活動・児童会活動・委員会活動・クラブ活動・スマイルグループ活動・代表委員会の特別活動をより充実させる。	児童アンケート「学級・学校の役に立つよう進んで行動しています」において肯定的に回答する児童の割合	85%
c 健やかな体	3 自らきたえる (健康安全部)	「東小サーキット」や「なわとび大会」、「持久走記録会」、外遊びの奨励などの取組を生かし、運動の習慣化を図る。	「50m走」の学年男女別の平均記録を年度当初の記録から0.1秒タイムアップ	80%
		「パワーアップチャージ」を通して、自分の身体の健康を保つため、基本的な生活習慣を身につけさせる。	「パワーアップチャージ」の取組で、「早寝・早起き・寝る1時間前にメディアを切る」の項目において5日間〇の児童の割合	80%
d 開かれた学校づくり	4 つながろう	「子どもと向き合う時間」について熟議を行い、本校の定義を作成する。	業務改善に係るアンケート「児童と向き合う時間が確保できている」において肯定的に回答する教職員の割合	80%
		ホームページの更新や学校便り・学年便り・保健便り等の発行を定期的に行う。	保護者アンケート①「本校教育に満足している」②「進んで情報公開している」において肯定的に回答される保護者の割合	90% (①・②とも)



2学期の主な行事

※日程は、変更する場合があります。変更の場合は、決まり次第お知らせいたします。

月・日(曜日)	行 事
9月 1日(月)	2学期始業式
9月 6日(土)	PTA クリーン大作戦
9月 9日(火)・10日(水)	6年生 修学旅行(山口・福岡方面)
9月18日(木)	道徳授業参観・学級懇談会
10月 7日(火)・8日(水)	5年生 野外活動(広島市三滝少年自然の家)
11月 6日(木)	授業参観・親プロ(「親の力」を学び合うプログラム)
11月15日(土)	東っ子発表会
12月上旬	PTA クリーン大作戦(ワックス掛けのみ)
12月13日(土)	2学期末個人懇談会
12月23日(火)	2学期終業式

夏季休業中のお知らせ

一斉閉庁について

8月12日(火)～15日(金)は、一斉閉庁日です。

事故など、緊急な連絡の場合には、府中町教育委員会学校教育課(286-3271)までご連絡をお願いします。(土日祝日は除きます。)

授業日について

8月25日(月) 8:10～11:40

8月26日(火) 8:10～11:40

8月27日(水) 8:10～11:40

※給食はありません。

今年度から、再び地域の方々にも GO!GO!東小
やサポーター活動を通して学校に携わっていただ
くようになりました。保護者の皆、地域の方々の
支えのおかげで、より充実した教育活動を行うこ
とができました。学校のため、子どもたちのため
にたくさんのご支援をいただいたことに感謝して
おります。ありがとうございます。

「できることを できる時に」
を合言葉に、これからも
お力添えをよろしく願いいたします。

ありがとうございました

